

平成19年度 当初予算

平成19年度予算は、2月市議会定例会(3月16日閉会)で可決されました。
 一般会計の予算規模は、414億1,000万円です。また、9つの特別会計を合わせた
 予算規模は347億240万円となっています。
 なお、平成18年度予算と比較しますと、一般会計で16億7,000万円減(3.9%減)、
 特別会計で7億260万円増(2.1%増)となっています。

地域の特色を活かした 快適なまちづくり

水害や土砂災害などの災害時に市民の皆さんが速やかに避難できるように、ハザードマップ(災害予測地図)を作成して公表します。市民病院周辺の田沼北土地区画整理事業を推進し、健全で快適な住宅地の造成を進めます。田之入町のごみ処理施設跡地に、また朱雀土地区画整理事業地内に公園を整備します。

やさしくふれあいのある 健康福祉づくり

市民の皆さんの健康増進を図るため、みかもクリーンセンターからの熱エネルギーを有効利用する余熱利用施設の建設に着手します。児童手当については、3歳未満の第1子および第2子に対する支給額を増額します。

誰もが気軽に立ち寄れる「お茶のみ広場」的な場所を確保するため、高齢者ふれあいサロンを引き続き設置します。

魅力と活力ある 産業づくり

認定農業者の確保・育成、集落営農組織の育成、新規就農者の支

援など、農業の担い手の育成を図ります。

中心市街地の活性化に向けて、まちなかのにぎわいを創出する事業に対する支援を行います。

観光客のニーズに合った観光ルートを設定し、観光客の増加を図ります。

豊かな心を育む 教育・文化づくり

小学生を対象とした安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て諸活動に取り組み、放課後子ども教室を実施します。

耐震補強や各種施設設備の整備を進め、児童・生徒の学習環境改善や安全確保に努めます。

県の無形民俗文化財に指定されている牧歌舞伎の地元公演を支援します。

市民みんなが活躍する 夢のあるまちづくり

公共施設の利用予約をパソコンや携帯電話から、インターネットを利用して申込みができるように公共施設予約システムを導入します。

人権尊重のまちづくりや、男女共同参画社会の実現に向けての啓発事業を推進します。

▼ 財政課 ☎(20)3003

予算編成の基本姿勢

平成19年度予算は、

「第1次総合計画前期基本計画の推進」として

- ・地域の特色を活かした
快適なまちづくり
- ・やさしくふれあいのある
健康福祉づくり
- ・魅力と活力ある産業づくり
- ・豊かな心を育む
教育・文化づくり
- ・市民みんなでつくる
夢のあるまちづくり

の5つの基本目標を掲げ、
編成しました。

会計別当初予算額(率は前年度対比伸率)

一般会計	414億1,000万円	(△3.9%)
特別会計	国民健康保険事業 (事業勘定)	136億2,650万円 (15.5%)
	国民健康保険事業 (直営診療施設勘定)	3億5,710万円 (△1.0%)
	公共下水道事業	36億8,470万円 (△6.5%)
	老人保健事業	92億3,930万円 (△9.1%)
	農業集落排水事業	1億5,190万円 (△10.1%)
	自家用有償バス事業	7,700万円 (△6.7%)
	市民保養施設事業	9,610万円 (△10.6%)
	介護保険事業 (保険事業勘定)	69億4,020万円 (0.9%)
	介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	5億2,960万円 (4.4%)
計	347億240万円 (2.1%)	
水道事業会計	収益的収入	21億2,686万3千円 (△0.8%)
	収益的支出	22億9,299万2千円 (3.8%)
	資本的収入	7億4,796万3千円 (△33.6%)
	資本的支出	19億2,570万9千円 (△14.8%)
病院事業会計	収益的収入	26億4,700万円 (△11.3%)
	収益的支出	26億4,700万円 (△11.3%)
	資本的収入	1億6,800万9千円 (△62.5%)
	資本的支出	2億2,613万円 (△49.6%)

一般会計予算の内訳

